

木澤天齋 きさはら 舊松本藩儒。文化五年九月二十八日信濃國松本生れ、
明治十一年一月九日歿（六十六）。諱雅民、通稱涼一郎、管輔。高
遠藩儒中村中涼、また松崎棟堂の學ぶ。藩の儒臣に列し國學教授とな
ると、のち江戸に移住、兩國濱町の私塾を創り子弟を教授。明治二年

大學助教に任じ、更に神祇、史官に轉じた。木澤樟陰の父。

「書經註義」十五卷、
「論語解」十五卷、
「詩經標注」、
「兵要録演義」、
「天齋遺稿」等遺せりと。